

第 67 回 日本唾液腺学会学術集会

プ ロ グ ラ ム

日 時 : 2023 年 11 月 25 日 (土) 午前 9 時開会
会 場 : 国際ファッションセンタービル
東京都墨田区横網一丁目 6 番 1 号
10 階 Private Room : 受付、PC (発表データ) 受付、展示
10 階 Room101~103 : 特別講演、シンポジウム、ランチョン
セミナー、一般演題、総会
10 階 Room109 : 症例検討、一般演題、評議員会
会場案内図 10 頁

-
- ◎ 演者の方々へ
講演時間は一般演題、症例検討とも発表 10 分 + 討論 5 分 (合計 15 分) の予定となっておりますので、時間厳守をお願いします。
なお、発表形式はパソコン (Windows PowerPoint) での発表に限らせていただきます。
 - ◎ 参加者の方々へ
学会ホームページよりオンライン参加登録をお願いいたします。
(参加費 : 一般 8,000 円、学生 3,000 円、非会員 10,000 円)
会場で参加される方は、受付で領収書をご提示の上、名札をお受け取りください。

会 長 : 谷村 明彦

(北海道医療大学歯学部薬理学分野 教授)

副会長 : 浦野 誠

(藤田医科大学ばんだね病院病理診断科 教授)

主 催 日 本 唾 液 腺 学 会

＜第67回日本唾液腺学会学術集会プログラムタイムスケジュール＞

時間	Room 101-103 10F	Room 109 10F	
9:00	開会の辞		9:00
10:00	9:45 一般演題(基礎1)	症例検討	10:00
	10:30 一般演題(基礎2)		
11:00	11:00 一般演題(基礎3)	一般演題(臨床1)	10:45
	11:15 11:30	一般演題(臨床2)	11:30
12:00	特別講演		
13:00	12:30 ランチョンセミナー		
	13:30		
14:00	13:50	評議員会	13:30
			13:50
15:00	14:50 シンポジウム		
	15:20 総会、授賞式		
16:00	15:50 受賞演題		
	16:35 一般演題(臨床3)	一般演題(基礎4)	15:50
17:00	17:00 一般演題(臨床4)		16:35
	17:20 閉会の辞		
18:00			

・一般演題：発表10分、討論5分（合計15分）

・症例検討：発表10分、討論5分（合計15分）

Room101~103

開会 (8:55~9:00)

開会の辞

第 67 回日本唾液腺学会学術集会会長 谷村明彦

—午前の部—

一般演題 (基礎 1) (9:00~9:45)

座長 柏俣正典

- 基 1. 顎下腺構成全細胞の 1/6 重力環境下での mRNA 発現変動
黄地健仁¹・佐藤涼一²・倉島竜哉¹・木村麻記¹・澁川義幸¹
(¹東京歯科大学生理学講座, ²東京歯科大学衛生学講座)
- 基 2. 口腔感覚刺激による唾液腺の自己回復メカニズムの解明
根津顕弘¹・高橋 茂²・加藤志織¹・谷村明彦¹
(¹北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野, ²北海道大学大学院歯学研究院口腔機能解剖学教室)
- 基 3. ピロカルピン投与による MAPK 経路を介した遺伝子発現の亢進
坂詰博仁¹・森田貴雄^{2,3}・板垣壮侑³・山口晴香^{2,3}・根津顕弘⁴・谷村明彦⁴・田中 彰^{1,5}
(¹日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科 顎口腔全身関連治療学, ²日本歯科大学新潟生命歯学部 生化学講座, ³日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科 唾液唾液腺機能学, ⁴北海道医療大学歯学部 口腔生物学系薬理学分野, ⁵日本歯科大学新潟生命歯学部 口腔外科学講座)

一般演題 (基礎 2) (9:45~10:30)

座長 矢ノ下良平

- 基 4. 塩味に対する唾液中の Na⁺ および K⁺ の影響
横山 愛¹・浜野亜紀子^{1,2}・加藤 治¹・吉垣純子¹
(¹日本大学松戸歯学部 生理学講座, ²日本大学大学院松戸歯学研究科)
- 基 5. ラット顎下腺で生じる副交感神経性血流増加反応の部位特異性
田中 碧¹・佐藤寿哉¹・石井久淑¹
(¹北海道医療大学 歯学部 口腔生物学系生理学分野)
- 基 6. 味覚入力により誘発される副交感神経性血流増加反応の三大唾液腺間における差異と唾液分泌における関連性
佐藤寿哉¹・田中 碧¹・石井久淑¹
(¹北海道医療大学 歯学部 口腔生物学系生理学分野)

一般演題 (基礎 3) (10:30~11:15)

座長 吉垣純子

- 基 7. 下咽頭粘膜における小唾液腺の分布
阪上智史¹・野田百合²・岩井 大¹
(¹関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科講座, ²関西医科大学病理学講座)

基 8. スクロース有無による成長期ラット顎下腺の発育の違い

吉田織恵¹⁾・山口晴香^{2,3)}・森田貴雄^{2,3)}・板垣壮侑³⁾・坂詰博仁⁴⁾・下村・黒木淳子¹⁾⁵⁾(¹⁾日歯大院・新生歯・小児口腔行動科学, ²⁾日歯大・新生歯・生化学, ³⁾日歯大院・新生歯・唾液唾液腺機能学, ⁴⁾日歯大院・新生歯・顎口腔関連治療学, ⁵⁾日歯大・新生歯・小歯学)

基 9. 低分子量 G タンパク質 Cdc42 は Rab11a を含む輸送小胞を介して唾液腺腺房細胞の形成を制御する

設楽彰子・長瀬春奈・大野雄太・柏保正典

(朝日大学 歯学部 歯科薬理学分野)

特別講演 (11:30~12:30)

座長 谷村明彦

唾液のメタボローム解析による分子マーカーの探索

杉本昌弘

(慶應義塾大学政策・メディア研究科)

企業共催ランチョンセミナー (12:30~13:30)

座長 大上研二

除菌消臭成分 MA-T を用いた口腔ケア用品の社会実装とがん臨床への展開

阪井丘芳

(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能治療学講座)

<休憩 13:30~13:50>

—午後の部—

シンポジウム (13:50~14:50)

座長 阪井丘芳
浦野 誠

「唾液を用いた検査・診断法の実際と今後の展望」

1. SARS-CoV-2 抗原検査への唾液検体の適用
黄木知直 (富士レジオ株式会社)
2. LC-MS/MS による唾液中ステロイドホルモン測定について
朝井典子 (株式会社あすか製薬メディカル)
3. 小さなリスクを見逃さない～唾液 1 滴でできるがんリスク検査
砂村真琴 (株式会社サリバテック)

総会及び授賞式 (14:50~15:20)

一般演題 (奨励賞受賞演題) (15:20~15:50)

座長 谷村明彦
長尾俊孝

基 10. 唾液腺腫瘍モデルマウスの確立とその応用

- 唾液腺腫瘍初期組織発生の解明に向けて -

池田裕之介^{1,3)}・安原理佳²⁾・宮本郁也¹⁾・山田浩之¹⁾・美島健二²⁾・入江太郎³⁾(1)岩手医科大学 歯学部顎顔面再建学講座口腔外科学分野, (2)昭和大学 歯学部口腔病態
診断学講座口腔病理学部門, (3)岩手医科大学 病理学講座病態解析学分野)

臨 7. 唾液腺導管癌では LAT1 発現が抗 AR 療法の治療効果予測因子となり得る

平井秀明¹⁾・梶原真奈美¹⁾・内海由貴¹⁾・山本善也¹⁾・花澤豊行²⁾・加納里志³⁾・塚原清彰⁴⁾・
川北大介⁵⁾・岡田拓朗⁶⁾・大上研二⁷⁾・山崎恵介⁸⁾・小澤宏之⁹⁾・齊藤祐毅¹⁰⁾・植木雄志¹¹⁾・中黒巨人¹²⁾・唾液腺導管癌多施設共同研究会・多田雄一郎¹³⁾・長尾俊孝¹⁾(1)東京医科大学 人体病理学分野, (2)千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学,
(3)北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, (4)東京医科大学 耳鼻咽喉科・
頭頸部外科学分野, (5)名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科, (6)東京医
科大学八王子医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (7)東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭
頸部外科, (8)新潟県立がんセンター新潟病院 頭頸部外科, (9)慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉
科学教室, (10)東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (11)新潟大学医学部耳鼻咽
喉科頭頸部外科, (12)名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻 高次医用科学, (13)国際
医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター)

一般演題 (臨床 3) (15:50~16:35)

座長 岩井 大

臨 8. 耳下腺癌の手術術式の検討 - 潜在的リンパ節転移の郭清

森 昂生^{1,2)}・新井智之¹⁾・中川拓也¹⁾・山崎一樹¹⁾・米倉修二¹⁾・花澤豊行¹⁾(1)千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科, (2)国際医療福祉大学成田病院 耳鼻
咽喉科・頭頸部外科)

臨 9. HER2 低発現の唾液腺導管癌に対する臨床病学的検討

加納里志¹⁾・花澤豊行²⁾・塚原清彰³⁾・川北大介⁴⁾・岡田拓朗⁵⁾・大上研二⁶⁾・山崎恵介⁷⁾・
小澤宏之⁸⁾・齊藤祐毅⁹⁾・植木雄志¹⁰⁾・唾液腺導管癌多施設共同研究会・中黒巨人¹¹⁾・長尾俊孝¹²⁾・多田雄一郎¹³⁾(1)北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室, (2)千葉大学大学院医学
研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学, (3)東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野, (4)
名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科, (5)東京医科大学八王子医療セ
ンター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (6)東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (7)新潟
県立がんセンター新潟病院 頭頸部外科, (8)慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科, (9)東京大学
医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (10)新潟大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科, (11)
名古屋大学病院病理部, (12)東京医科大学 人体病理学講座, (13)国際医療福祉大学三田病院
頭頸部腫瘍センター)

臨 10. 唾液腺導管癌の臨床解析～唾液腺導管癌多施設共同研究会からの報告～

山村晃司¹⁾・齊藤祐毅¹⁾・川北大介²⁾・加納里志³⁾・花澤豊行⁴⁾・塚原清彰⁵⁾・岡田拓朗⁶⁾・
大上研二⁷⁾・山崎恵介⁸⁾・小澤宏之⁹⁾・植木雄志¹⁰⁾・唾液腺導管癌多施設共同研究会・
中黒匡人¹¹⁾・長尾俊孝¹²⁾・多田雄一郎¹³⁾

(¹⁾東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (²⁾名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (³⁾北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, (⁴⁾千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学, (⁵⁾東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野, (⁶⁾東京医科大学八王子医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (⁷⁾東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (⁸⁾新潟県立がんセンター新潟病院 頭頸部外科, (⁹⁾慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科, (¹⁰⁾新潟大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科, (¹¹⁾名古屋大学病院病理部, (¹²⁾東京医科大学 人体病理学講座, (¹³⁾国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター)

一般演題 (臨床 4)

(16 : 35～17 : 20)

座長 多田雄一郎

臨 11. 陽子線療法を施行した局所進行・術後唾液腺癌症例の臨床的検討

高野 学¹⁾・川北大介²⁾・岩田宏満³⁾・的場拓磨²⁾・蓑原 潔²⁾・岩城 翔²⁾・荻野浩幸³⁾・
岩崎真一²⁾

(¹⁾名古屋市立大学医学部附属西部医療センター耳鼻咽喉科, (²⁾名古屋市立大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (³⁾名古屋市立大学医学部附属西部医療センター陽子線治療科)

臨 12. *ARID1A* 変異は唾液腺腺様嚢胞癌の予後不良因子である：本邦における C-CAT データ解析

小林謙也¹⁾・齊藤祐毅¹⁾・鴨頭 輝¹⁾・鹿毛秀宣²⁾・山村晃司¹⁾・福岡 修¹⁾・織田克利²⁾・
近藤健二¹⁾

(¹⁾東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (²⁾東京大学 ゲノム診療部)

臨 13. 日本人集団における唾液腺癌組織型別の遺伝子異常について

～C-CAT に集積されたデータを用いた実態調査～

岩城 翔^{1,2)}・川北大介¹⁾・長尾俊孝³⁾・多田雄一郎⁴⁾・本間義崇⁵⁾・安藤瑞生⁶⁾・的場拓磨¹⁾・
蓑原 潔¹⁾・中野さつき²⁾・村瀬貴幸²⁾・岩崎真一¹⁾・稲垣 宏²⁾

(¹⁾名古屋市立大学大学院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (²⁾名古屋市立大学大学院 臨床病態病理学, (³⁾東京医科大学人体病理学分野, (⁴⁾国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター, (⁵⁾国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科, (⁶⁾岡山大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

閉会の辞

第 67 回日本唾液腺学術集会副会長 浦野 誠

Room109

—午前の部—

症例検討 (9:00~10:00)

座長 花澤豊行
中黒匡人

症 1. 耳下腺に生じた多型腺腫由来筋上皮癌の一例

鷺見壮二郎¹・森 茂彰¹・加藤久幸¹・楯谷一郎¹⁽¹⁾藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科講座)

症 2. 肺転移を来した耳下腺非浸潤型多形腺腫由来筋上皮癌と考えられた1例

川村和弘¹・西田陽登¹・貝森 峻¹・近藤嘉彦¹・草場敬浩¹・門脇裕子¹・小山雄三²・
駄阿 勉¹⁽¹⁾大分大学医学部診断病理学講座, ⁽²⁾大分市医師会立アルメイダ病院病理診断科)症 3. ALK-TKI 使用中に遺伝子異常が変化した *CTNNA1::ALK* 融合遺伝子を持つ耳下腺原発高悪性度 intraductal carcinoma の一例渡邊 嶺¹・本間義崇²・米盛 勸³・角南久仁子⁴・吉本世一¹・森 泰昌⁵⁽¹⁾藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科講座)⁽¹⁾国立がん研究センター中央病院 頭頸部外科, ⁽²⁾国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科, ⁽³⁾国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科, ⁽⁴⁾国立がん研究センター中央病院 臨床検査科, ⁽⁵⁾国立がん研究センター中央病院 病理診断科)

症 4. 耳下腺角化嚢胞腫 (ケラトシストーマ) 2例の臨床病理学的・遺伝子学的解析

浦野 誠¹・中黒匡人²・Bishop JA³・長尾俊孝⁴⁽¹⁾藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, ⁽²⁾名古屋大学医学系研究科臓器病態診断学, ⁽³⁾Department of Pathology, University of Texas Southwestern Medical Center, ⁽⁴⁾東京医科大学人体病理学分野)

一般演題 (臨床 1) (10:00~10:45)

座長 鈴木貴博

臨 1. 洗口液を検体とした mobile 型 qPCR 装置による SARS-CoV-2 迅速診断法の改良

戸田(徳山)麗子¹・寺田知加¹・堀内俊克²・雨宮剛志²・福岡愛理²・竹部祐生亮¹・小川 隆³・藤井誠子⁴・喜久田利弘⁴・里村一人¹⁽¹⁾鶴見大学歯学部口腔内科学講座, ⁽²⁾済生会横浜市東部病院歯科口腔外科, ⁽³⁾東京医科大学八王子医療センター歯科口腔外科, ⁽⁴⁾新百合ヶ丘総合病因歯科口腔外科)

臨2. 唾液腺導管癌における p16/CDKN2A の予後因子としての意義：多施設共同研究

井上和成¹⁾・内海由貴¹⁾・山本善也¹⁾・平井秀明¹⁾・花澤豊行²⁾・加納里志³⁾・塚原清彰⁴⁾・川北大介⁵⁾・岡田拓朗⁶⁾・大上研二⁷⁾・山崎恵介⁸⁾・小澤宏之⁹⁾・齊藤祐毅¹⁰⁾・植木雄志¹¹⁾・中黒匠人¹²⁾・唾液腺導管癌多施設共同研究会 多田雄一郎¹³⁾・長尾俊孝¹⁾

(¹⁾東京医科大学 人体病理学分野, ²⁾千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学, ³⁾北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, ⁴⁾東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野, ⁵⁾名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科, ⁶⁾東京医科大学八王子医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ⁷⁾東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ⁸⁾新潟県立がんセンター新潟病院 頭頸部外科, ⁹⁾慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科学教室, ¹⁰⁾東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ¹¹⁾新潟大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科, ¹²⁾名古屋大学病院病理部, ¹³⁾国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター)

臨3. 唾液腺導管癌 171 例における PLAG1, HMGA2 再構成の有無の検討とその分子病理学的特徴と予後に関する比較検討

八木春奈¹⁾・山本善也²⁾・内海由貴²⁾・浦野 誠³⁾・多田雄一郎⁴⁾・長尾俊孝²⁾・唾液腺導管癌多施設共同研究会・中黒匠人¹⁾

(¹⁾名古屋大学病院病理部, ²⁾東京医科大学人体病理学分野, ³⁾藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, ⁴⁾国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)

一般演題 (臨床2)

(10:45~11:30)

座長 湊 宏

臨4. HER2 陽性唾液腺導管癌に対するトラスツズマブ+ドセタキセル療法における治療効果予測因子の臨床病理学的解析

内海由貴¹⁾・平井秀明¹⁾・山本善也¹⁾・長尾俊孝¹⁾・多田雄一郎²⁾

(東京医科大学大学人体病理学分野¹⁾, 国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター²⁾)

臨5. 唾液腺分泌癌の細胞像の特徴と鑑別診断—16 例の解析—

樋口佳代子¹⁾・河原明彦²⁾・津波克幸³⁾・加藤ゆり⁴⁾・南 智也⁴⁾・知花祐子⁵⁾・小山寛文⁶⁾・和田直樹⁷⁾・浦野 誠⁸⁾・長尾俊孝⁹⁾

(¹⁾沖縄協同病院病理診断科, ²⁾久留米大学病院病理診断科・病理部, ³⁾琉球大学病院病理部, ⁴⁾兵庫県立がんセンター検査部, ⁵⁾沖縄県立中部病院臨床検査科, ⁶⁾沖縄県立中部病院病理診断科, ⁷⁾琉球大学大学院医学研究科腫瘍病理学講座, ⁸⁾藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, ⁹⁾東京医科大学医学科人体病理学分野)

臨 6. 唾液腺混成癌は存在するのか？

～9 例の唾液腺混成癌の形態学および遺伝子解析～

中黒匡人¹⁾・松木 崇²⁾・中村ハルミ³⁾・加納里志⁴⁾・川北大介⁵⁾・花澤豊行⁶⁾・中島広聖⁷⁾・
内海由貴⁸⁾・八木春奈¹⁾・多田雄一郎⁹⁾・長尾俊孝⁸⁾

(¹⁾名古屋大学病院病理部, (²⁾北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, (³⁾大阪国際がんセン
ターゲノム病理ユニット, (⁴⁾北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学,
⁵⁾名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, (⁶⁾千葉大学医学部附属病院耳
鼻咽喉・頭頸部外科, (⁷⁾一宮市立市民病院病理診断科, (⁸⁾東京医科大学人体病理学分野,
⁹⁾国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)

—午後の部—

評議員会 (13:30～13:50)

一般演題 (基礎 4) (15:50～16:35)

座長 竹澤 晴香

基 11. ヒト正常唾液腺の単一細胞解析に基づく新規細胞集団の同定と唾液腺癌発生起源の解明

中川拓也^{1,2)}・森 昂生¹⁾・新井智之¹⁾・米倉修二¹⁾・花澤豊行¹⁾・Joseph A. Califano²⁾

(¹⁾千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学, (²⁾カリフォルニア大学サンディ
エゴ校 ムーアズがんセンター)

基 12. 良性耳下腺腫瘍におけるペリオスチンの発現

舘田 豊¹⁾・鈴木貴博¹⁾・佐藤輝幸¹⁾・香取幸夫²⁾・太田伸男¹⁾

(¹⁾東北医科薬科大学 耳鼻咽喉科学講座, (²⁾東北大学 耳鼻咽喉頭頸部外科学講座)

基 13. EWSR1-ATF1 融合遺伝子ノックインマウスの作成およびその表現型について

桑原 達¹⁾・佐野大佑¹⁾・蓮見壽史²⁾・折館伸彦¹⁾

(¹⁾横浜市立大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, (²⁾横浜市立大学 泌尿器科学)

特別講演	(11:30～12:30)	Room101～103
企業共催ランチョンセミナー	(12:30～13:30)	Room101～103
評議員会	(13:30～13:50)	Room109
シンポジウム	(13:50～14:50)	Room101～103
総会, 授賞式	(14:50～15:20)	Room101～103
奨励賞受賞演題	(15:20～15:50)	Room101～103

会場案内

・都営地下鉄大江戸線「両国」駅下車（A1番出口より徒歩0分）

国際ファッションセンタービル（KFCビル）10階

